

R 言語サービス RiPA について

最大の特徴

前処理の事務作業が不要で、かつ、パワーポイントにグラフなど R の計算結果を貼り付けることが可能

- ・ 大幅な工数低減/作業効率の大幅な Up
- ・ 人為的なミスがない

1. R 言語の使用の問題点（前処理のデータ整理の工数が必要で間違えやすい作業）

専門的な統計処理が無償可能なソフトウェアですが、データを R に入れる前にデータの事務的な前処理をする必要があります。

この前処理とは、データの整理（データのソート、不要データの削除、エクセルの行、列指定）です。

R で処理したデータをエクセル、もしくは、データベースに渡し、任意のグラフ形式に表示させさせます。

2. 弊社のサービスの特徴（有料）

データを R に入れる前処理をメニュー形式で提供することにより、処理が自動化できるので、人為的ミスがなく、1/50 から 1/100 以上の時間工数の削減ができます。

この前処理はお客様により、業務が異なるため、お客様ごとに作る必要があります。このプログラム作成を弊社は有料サービスとして提供しています。

社内でデータを共有する場合は、データベースを構築する必要があります。データベース構築は有料オプションでご提供致します。

 **それいけシステムコンサルティング**